

ガイドレーザーの使用法

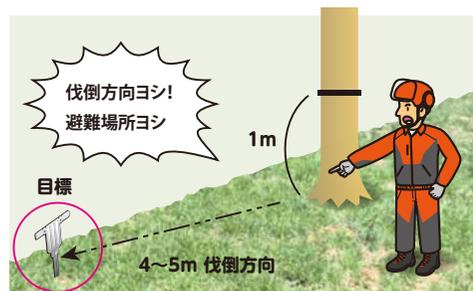
新人からベテランまで安全で簡単に使用できます。



1 準備

- ・伐倒目標位置に付属の反射板を地面に差します。
- ・伐倒したい木の地面から高さ1m程度の位置にベルトを巻きつけます。

必ず周囲、作業手順の安全確認



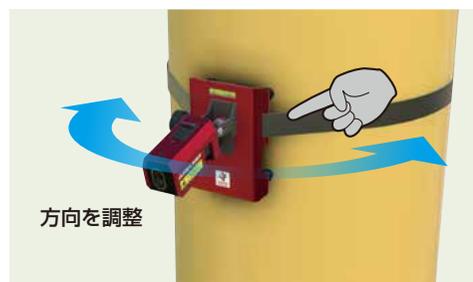
5 受け口位置の確認

- ・その後、反射板を抜き取ります。
- ・そのままレーザーを下向きにしてレーザーが受け口の中心にくるように角度を調整します。



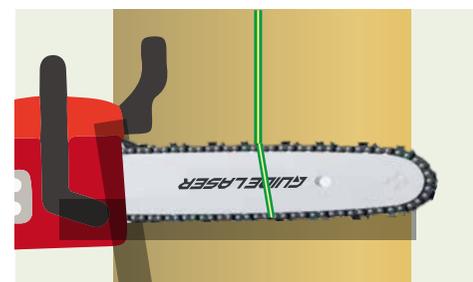
2 ガイドレーザーの取付

- ・本体のフックをベルトにかけます。
- ・「レーザーヘッド」を横向きにします。
- ・本体を左右にずらしながら向きを伐倒方向に合わせます。



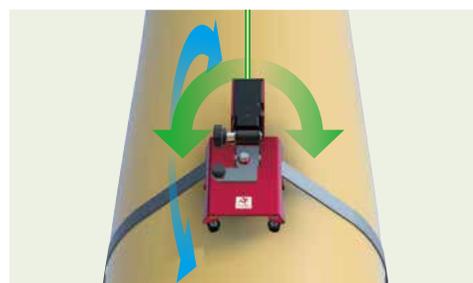
6 受け口をつくる

- ・レーザーをガイドに目印ラインに合わせながら受け口をつくります。作業しながら方向がわかり、正確な受け口を作りやすくなります。
- ※レーザーの明るさを弱にします。
- ※チェーンソーの目印ラインはお客様の方でひいていただきます。



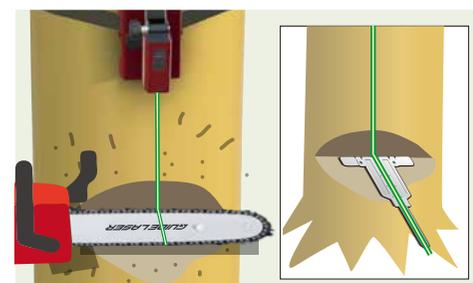
3 木の傾きの確認

- ・「電源スイッチ」を入れます。
- ・レーザーヘッドを上下に向きを変え、木の傾きを確認し調整します。
- ・本体には水平器がついているので、木が傾いていても正確な垂直が確認できます。



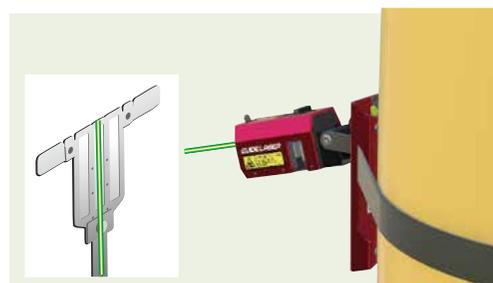
7 受け口の確認

- ・反射板で正確な伐倒方向を確認しながら受け口をつくります。
- ・受け口ができたら本体を外します。
- ・あとは、追い口を作りクサビをいれ伐倒します。



4 伐倒方向の確定

- ・目標の反射板に本体の向きを微調整しながらレーザーを当て、伐倒方向を調整、確定します。



8 伐倒完了

- 伐倒補助装置「守のきこりガイドレーザー」は、作業者の負担を減らし、危険な伐倒作業の安全性を高めます。

